

令和2年度学校関係者評価

慈恵歯科医療ファッション専門学校

令和2年度学校関係者評価委員

○関連業界関係者

浅井 章夫 様 浅井歯科医院 院長、愛知県歯科医師会副会長

樋口 泰弘 様 水野株式会社常務

塚元 雅則 様 愛知県立岡崎東高等学校 福祉科 教諭

○卒業生

横山 美佐江 様 ファッション学科卒業生

○近隣住民代表

宮治 友也 様 安城市地域代表

<教育理念・目標>

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4	3	2	1
・学校における職業教育その他の教育指導等の特色が周知されているか	4	3	2	1
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想が策定されているか	4	3	2	1
・理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者・非常勤講師等に周知されているか	4	3	2	1
・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4	3	2	1

①現状の課題

- ・教職員全員が共通理解の下に実践する。

②今後の改善方策

- ・本校が目指す教育方針を、学生及び保護者の意識や価値観を尊重しながらできるだけ丁寧に周知していく必要がある。

③学校関係者評価

- ・人格形成の場として、学生の自覚と責任を持たせるような機会をつくり、心豊かなコミュニケーションができる社会人を育成する必要がある。

<学校運営>

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや不適切… 2、不適切… 1			
・目的等に沿った運営方針が策定されているか	4	3	2	1
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4	3	2	1
・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また、有効に機能しているか	4	3	2	1
・人事、給与に関する規程等は整備されているか	4	3	2	1
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4	3	2	1
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	3	2	1
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	3	2	1
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	3	2	1

①現状の課題

- ・職員室の I T 関連機器が校内 LAN を含めて、システム化が十分になされていない。

②今後の改善方策

- ・校内 LAN を早急に整備することにとりかかる。

③学校関係者評価

- ・情報システムの環境整備が必要である。

<教育活動>

評価項目	適切... 4、ほぼ適切... 3、 やや不適切... 2、不適切... 1			
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	3	2	1
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	3	2	1
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	3	2	1
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	3	2	1
・関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	3	2	1
・関連分野における実践的な職業教育（産学連携による職業体験・インターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4	3	2	1
・授業評価の実施・評価体制はあるか	4	3	2	1
・職業教育等に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	3	2	1
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	3	2	1
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	3	2	1
・人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員の確保をしているか	4	3	2	1
・関連分野における業界等との連携において優れた教員を確保するなどマネジメントが行われているか	4	3	2	1
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4	3	2	1
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	3	2	1

①現状の課題

- ・職員の能力開発のための研修機会・研修時間の確保が必要である。

②今後の改善方策

- ・教職員自らの専門分野等の技術向上を図る必要がある。

③学校関係者評価

- ・幅広く資格取得に取り組み、情報処理の変化に対応できる人材の育成に取り組んでほしい。
- ・ファッション学科に留学生9名が入学したので、日本語能力試験(JLPT)でN2・N3が取れるよう指導をしてほしい。

<学生指導等>

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・基本的な生活習慣の確立のため取組が行われているか	4	3	2	1
・学生の安全管理のための取組等（災害共済保険、スクールカウンセラー、発達障がいのある学生等への支援）が行われているか	4	3	2	1
・学生・保護者からの相談体制が整備されているか	4	3	2	1
・進学・就職指導にかかる支援体制は整備されているか	4	3	2	1

①現状の課題

- ・成績不振の学生に対する生活習慣の乱れや学習習慣の改善への取組を図る。
- ・発達障がいのある学生への支援、不登校学生への支援を強化する必要がある。
- ・保護者との連携をより強化する必要がある。

②今後の改善方策

- ・スマートフォンの機能の使い方指導や防犯講話を実施し、注意を促していく。
- ・家庭との連絡を一層密に行い、必要に応じて家庭訪問を行う。

③学校関係者評価

- ・学生からの要望・不満等をアンケートで聴取し、改善に生かしていることはよいこと。

<学修成果>

評価項目	適切... 4、ほぼ適切... 3、 やや不適切... 2、不適切... 1			
・進学率や就職率の向上が図られているか	4	3	2	1
・資格取得率の向上が図られているか	4	3	2	1
・退学率の低減が図られているか	4	3	2	1
・卒業生、在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	3	2	1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか。	4	3	2	1

①現状の課題

- ・より多くの求人数を確保するため、就職指導（企業幹旋）に取り組む必要がある。
- ・就職に有利となる資格取得を奨励し、一般常識の習得を支援する必要がある。
- ・卒業生の社会的な活躍及び評価を把握した上での、卒業後のフォローアップ体制を構築する必要がある。

②今後の改善方策

- ・卒業生の動向を企業・実習依頼先等の訪問の際、しっかりと把握する。退職している場合は、本人の希望により、関わりを継続しフォローアップする体制を整える必要がある。
- ・退学者の理由は、学習意欲の欠如、経済的な理由、家庭の事情、不登校など多様である。学生を多面的に理解し、些細な変化も見逃さず、家庭との連絡を一層密にしながら担任と学校全体とで組織的対応をしていく必要がある。

③学校関係者評価

- ・検定試験等を受検し、資格取得に取り組んでいることは評価できる。歯科衛生士国家試験においては3年連続で100%合格をしていることも評価できる。

<学生支援>

評価項目	適切... 4、ほぼ適切... 3、 やや不適切... 2、不適切... 1			
・学生の経済的側面に対する支援体制を整備し、適切に運用しているか	4	3	2	1
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	3	2	1

・課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	3	2	1
・学生の生活環境への支援は行われているか	4	3	2	1
・保護者と適切に連携しているか	4	3	2	1
・卒業生への支援体制を整備し、適切に運用しているか	4	3	2	1
・キャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4	3	2	1

①現状の課題

- ・経済的に修学が困難になった場合、可能な限りの支援策について教員全員が情報共有する必要がある。
- ・コロナ禍の中でも学生を学校行事等に参加させることにより、学生間の連帯感や責任感を育成し、友情を深め好ましい人間関係の形成と社会性の育成を図る必要がある。

②今後の改善方策

- ・行政(市町村社会福祉課等)との連携を深め、学生の生活環境の改善を図る必要がある。
- ・本年度は新型コロナウイルスの生活支援として奨学金申請や食料支援を行った。また、修学支援が必要な学生には給付型奨学金制度を案内し、申請を支援する必要がある。

③学校関係者評価

- ・留学生が地域においてアルバイトで働く姿があり、よく接客対応している。

<教育環境>

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや不適切… 2、不適切… 1			
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	3	2	1
・学内外の実習施設、インターンシップについて十分な教育体制を整備しているか	4	3	2	1
・防災に対する体制は整備されているか	4	3	2	1

①現状の課題

- ・インターンシップ等において受け入れ側の事情を考慮した上で学生の安全面などを検討する必要がある。

- ・法人内において、幼稚園 保育園 デーサービス グループホーム等の実習先があるが、さらに踏み込んだ実習内容の整備をする必要がある。
- ・大規模災害への対策を検討必要がある。

②今後の改善方策

- ・地震等災害時の食料品備蓄だけではなく、トイレの確保についても検討が必要である。
- ・消防署と連携した災害訓練を計画し実行する必要がある。

③学校関係者評価

コロナによる自宅待機等を考えると、インターネット環境を視野に入れた教育環境を整える必要がある。

<学生の受入れ募集>

評 価 項 目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや不適切… 2、不適切… 1			
・ 学生募集活動は、適正に行われているか	4	3	2	1
・ 学生募集活動において教育成果は募集要項等で正確に周知しているか	4	3	2	1
・ 学納金は妥当なものとなっているか	4	3	2	1

① 現状の課題

- ・ 学生数減少傾向への対応策を早急に検討する。

② 今後の改善方策

- ・ ファッション学科での男子学生・留学生の受け入れを開始する。
- ・ 本校独自の魅力をPRする。

③ 学校関係者評価

- ・ 優秀な教員による、質の高い教育の提供を目指す必要がある。

< 財 務 >

評 価 項 目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや不適切… 2、不適切… 1			
---------	-----------------------------------	--	--	--

・ 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	3	2	1
・ 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	3	2	1
・ 財務について会計監査が適正に行われているか	4	3	2	1
・ 財務情報公開の体制整備はできているか	4	3	2	1

①現状の課題

- ・ 女子学生だけでなく、男子学生の更なる受け入れを検討していく。

②今後の改善方策

- ・ 備品、消耗品の更新・廃棄を行うよう努める。

③学校関係者評価

- ・ 財務情報の報告はホームページで公開されています。

<コンプライアンス等>

評価項目	適切... 4、ほぼ適切... 3、 やや不適切... 2、不適切... 1			
・ 法令、専門学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	3	2	1
・ 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	3	2	1
・ 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	3	2	1
・ 自己評価結果を公開しているか	4	3	2	1

①現状の課題

- ・ 学生間の SNS の利用により、学校が把握しきれないところで、個人情報(顔写真等)がネット上に流れてしまう事例等を防止する必要がある。
- ・ 学校評価に基づく改善の取組みと教育情報公開においては、現在進行中である。

②今後の改善方策

- ・ SNS 利用等、情報リテラシーの向上及び情報モラルについて、定期的に外部講師を招聘して職員・学生双方を対象に学習会を今後も継続していく必要がある。
- ・ 学校評価の結果と対策・対応について教職員で情報共有し、自己評価によって明らかとなった改善を必要とする事項に、できることから取り組む。

③学校関係者評価

- ・個人情報、会社・医院・学校等でも十分注意しています。

<社会貢献・地域貢献>

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	3	2	1
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	3	2	1

① 現状の課題

- ・教育資源を活かした地域貢献の推進をする必要がある。

② 今後の改善方策

- ・本校教育資源に対する地域社会の要望を集約する機会を生み出していく必要がある。

③ 学校関係者評価

- ・地域が企画運営する行事等に、学生ボランティアが積極的に関わり貢献するのはよい。
- ・地域市街地活性化協議に参画し、地域貢献のための方途を模索し続ける姿勢を大切にしたい。

V 総合的な評価結果

各取り組み状況については「適切」「ほぼ適切」と評価できる。

さくら学園の教育活動の根幹である校訓「誠心」^{まごころ}「感謝」を全職員・全学生で大切にし、一人一人の学生に寄り添った、きめ細かで丁寧な指導により、心豊かで自律心に富み、社会に貢献できる人材に成長して卒業している。関係企業・病院・クリニックからも「即戦力となり、必要な存在」と称賛されている。今後も「一人一人としっかり向き合い」学生に合ったきめ細やかな教育に取り組んでいく必要がある。

全教職員で、全ての学生に誠実に対応し、学生自身が自ら考え行動できるよう教育環境を整え、評価結果を真摯に受け止め、時代のニーズに応える職業教育の充実を継続していかねばならない。